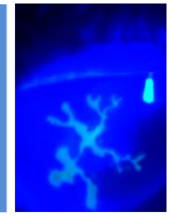
フジタガンカニュース

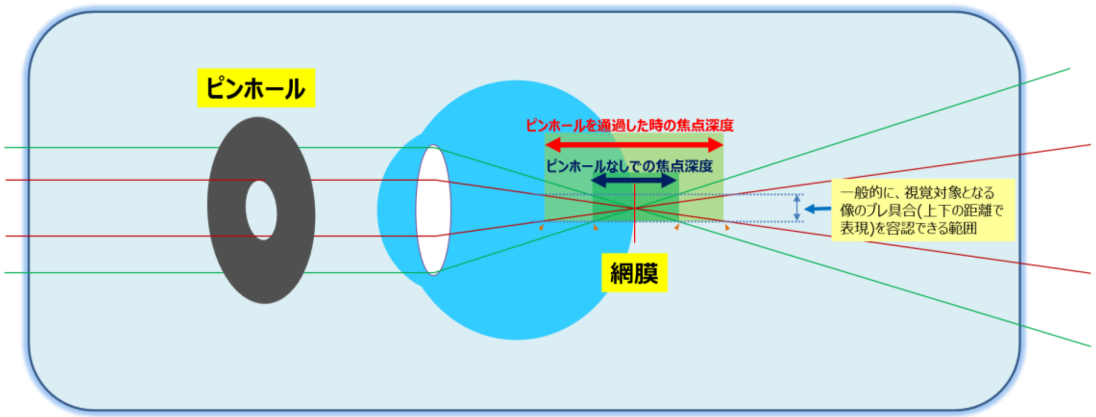
Vol.58 2015.7.27



What's 老眼？⑥

さて、今回のフジタガンカニュースは「what's 老眼」の最終回！巷で話題の「老眼手術」についての藤田の私見を述べようと思います。昨今流行の「レーシックカメラに代表されるような**老眼のレーザー手術**」、もしくは「白内障手術時に**遠近両用の眼内レンズ**を用いて老眼も治す手術」など…「老眼の手術治療」も様々なテクニックが登場して来ています。しかし「遠近両用レンズ」については比較的古典的なアイデアで、流行ったり廃れたりを繰り返しているテクニックです。実は単純に遠近両用コンタクトレンズのような理屈を眼内レンズに当てはめている(一枚のレンズを遠くが見える領域と近くが見える領域に分割してある)だけなので「ある程度の効果は得られるが完全ではない」のです。これはレーザー治療についても同様の事が言え、レーシックカメラは片目にピンホール効果を用いて焦点深度を深くする(※難しい理論なので割愛して頂いても結構ですが、一応後ほど改めて※1 として解説します)事で近くも遠くも見えるように(なるけどやや暗い感じの見え方になる筈です)して、反対の目は近くにピントを合わせるようにする理論で、もともと若いころに眼鏡を使用していない目が良い人の若い時の見え方と同等の状況が得られることは絶対にないのです。その他新しい種類のレーザーを用いたり、少しだけ新しい工夫を盛り込んだりして名称の違うテクニックを…さも「最新の治療」のような文言を用いて宣伝しているケースも多いようですが、基本の理論は似たり寄ったりですので、やはり「完璧な治療ではない」のです。結局**「メガネが無くても日常生活を送るのに困らない程度には見える手術」**なので、「その程度の効果に対して高額な自費額を費やすか？」という問題になって来ます。勿論「その程度の効果」であることを承知した上で手術を受けられると喜んで頂けると思うのですが、そこを誤解して「完璧な効果」を期待して手術を受けると「この手術は失敗なんじゃないのか？」と思いこんでしまう方もあるようです。ワタクシ個人はこうした手術には携わっていませんが、市内でも数件こうした手術をやられているクリニックや病院はあり、その中には通常の単焦点レンズでの白内障手術に比べて、多焦点眼内レンズを用いた手術を**「メガネなしで何でも見えるようになる《高額で高級な手術》」**というような大雑把な説明をしているケースがあるようで、その後の術後の経過に大きな不満を抱く患者さんもあるようです。もしもこうした「老眼手術(もしくは多焦点眼内レンズを用いた白内障手術)」を受けられる場合には、十分な情報収集を行い、手術の特性を十分に理解する事が重要だと思いますし、その理解を踏まえた上で選択をした方にとっては良い結果の期待できる手術です。事実、当院にはこうした手術の術後経過には大満足で、経過観察のために通院している方もあります。大切な事は「過度の効果を期待して誤解をするのはダメ！」と思う次第です。@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@

※1…ピンホールの原理：右ページの図はピンホール原理を利用した場合の網膜と焦点の関係です。図のように、ピンホールを通過して入ってきた光は目を通過する量が絞られます。するとピントが合う面の範囲(＝専門用語で焦点深度と呼びます)が広がり(＝図で表現すると「上下の光線の形成する角度が鋭くなって直線に近くなる」イメージ)、ピンホール無しの状態では「ぼやけて」見えていた範囲を少なくすることができる訳です。ちなみに、焦点深度が深くなることで目のピントを調節する筋肉を酷使する必要がなくなるので、筋肉の緊張を和らげる効果がある≒仮性近視の治療につながる≒視力が良くなるという凄い三段論法は昭和の昔からマコトシヤカに囁かれる論理ですが、誰が使っても視力が良くなるという事はありませんし(仮性近視の場合にしか効果が無いと思います)、得られる効果も僅かな効果の筈かな？という気がするので、あまり盲目的にこうした商品の効果を過信するのは良くないと思いますね。



@@@

これにて老眼解説の連載は終了となります。半年に渡ってご愛読を有難うございました。次号からは新テーマとして「飛蚊症(ひぶんしょう)」について解説する予定です。お楽しみに—(^^)/。ようやく梅雨が明けましたねー。しかし、今度は暑すぎて(笑)。皆様、体調には十分注意して御自愛くださいませ。また、今年の夏期休診は下記の日程表の通りです。例年、ご迷惑をお掛けして大変申し訳ありませんが宜しくお願い申し上げます m(__)m。

2015年夏期休診の日程

	8/15	8/16～23	8/24
AM	○	×	○
PM	×	×	○

※×…休診　○…通常診療

携帯サイト用 QRコード mobile phone

スマートフォン iPhone用 QRコード smart phone

http://www.fujita-ganka.com

今月のお知らせ

以前にもお知らせしておりますが、非常勤の先生が診察を担当する日程は❶毎水曜午後が朝岡亮先生(東京大学眼科講師・専門：緑内障)❷第1・3(・5)週目の土曜が小竹修先生(八王子医療センター・専門：網膜疾患)となります。ご迷惑をお掛けしますが、宜しくお願い致します。

また、受診の際は必ず健康保険証をお持ちください。保険証がない場合、自費での診療となりますのでご注意ください。

FUJITA-EYE-CLINIC 藤田眼科
エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売) F-Vision
✆042(645)0575
✆042(642)2911